

横浜市中屋敷地域ケアプラザ

指定管理者公募要項

<施設別資料>

令和元年 12 月

横浜市瀬谷区福祉保健課

横浜市中屋敷地域ケアプラザ関連資料

1 施設の概要

(1) 施設名称

横浜市中屋敷地域ケアプラザ

(2) 開所年月

平成11年3月

(3) 開館等

ア 開館時間

月曜日から土曜日 午前9時から午後9時まで

日曜日・祝日等 午前9時から午後5時まで

イ 休館日

年末年始（1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで）

<その他>地域ケアプラザ閉館時（夜間及び休館日）の相談について

閉館時の地域包括支援センターにおける電話相談は、横浜市が別途委託する法人への電話転送等により、委託先が対応します。

なお、緊急対応が必要な場合等には、地域ケアプラザの緊急連絡先に連絡があります。

(4) 建物概要

鉄筋コンクリート造・地上2階建（ケアプラザは1階部分）

※ 当施設は、太陽光発電設備が、福祉避難所としての施設の一部として導入されています。

(5) 面積（詳細は「資料5 地域ケアプラザの面積持分・管理区分等」参照）

ア 敷地総面積： 3,913.02 m²

イ 延床総面積： 2,815.61 m²

ウ ケアプラザ延床面積： 1,066.39 m²

(6) 管理について

「資料3 諸室の面積・備品等」「資料4 保守点検に関する事項等」等を参照

(7) 案内図・平面図等

ア 案内図



イ 交通

●相鉄本線瀬谷駅より

神奈川中央交通バス

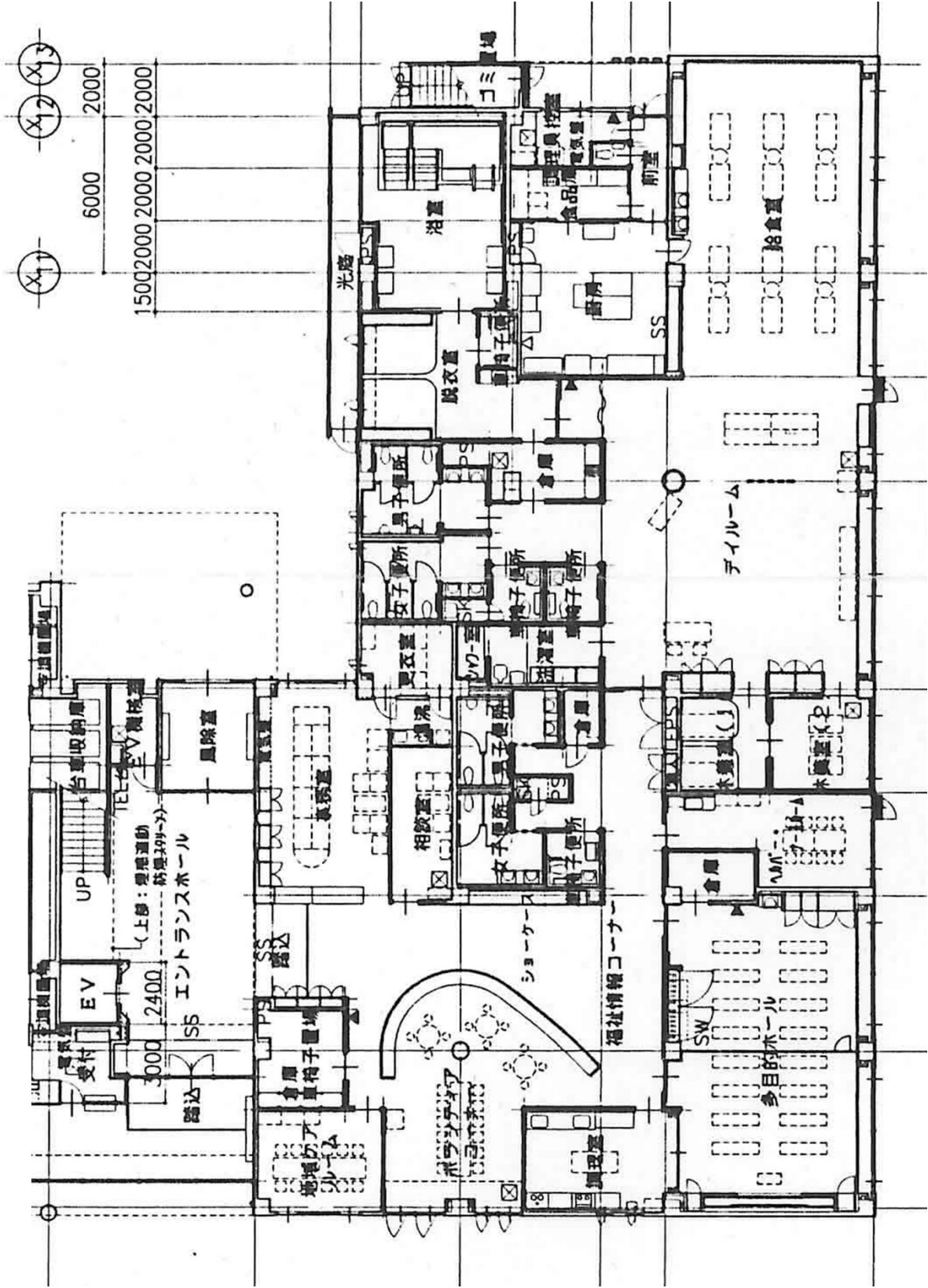
間 14、15 系統 鶴間駅東口行

瀬 01 系統 八幡神社前行

瀬 03 系統 マークスプリングス行

「中屋敷」バス停車 徒歩 5 分

ウ 平面図



(8) 複合施設としての留意点

ア 本地域ケアプラザは、横浜市中屋敷地区センター（以下「地区センター」という。）と一体的に整備されており、地区センターと連携して施設管理をすることが必要です。（管理に関する覚書参照）

2 地域ケアプラザ担当圏域における基礎情報

(1) 基礎データ

ア 地区・町名：中屋敷1～3丁目、本郷1～3丁目、竹村町、上瀬谷町、目黒町、五貫目町、北町、卸本町、瀬谷町、中央、瀬谷4丁目

イ 人口（令和元年9月30日現在）

25,575人（男12,606人、女12,969人）

ウ 世帯数（令和元年9月30日現在）

11,797世帯

エ 年齢別人口（区域）

0～14歳：14,971人

15～64歳：74,542人

65歳以上：34,040人

65～74歳：15,424人

75歳以上：18,616人

オ 自治会・町内会

瀬谷第一地区連合町内会、本郷地区連合自治会、瀬谷北部町内連合会、細谷戸連合町内会

カ 地域防災拠点

上瀬谷小学校、大門小学校、瀬谷中学校

キ 学区

上瀬谷小学校、大門小学校、瀬谷中学校

ク 地区内の主な施設（社会資源）

中屋敷地区センター、上瀬谷小学校、大門小学校、瀬谷中学校、県立瀬谷養護学校、
県立三ツ境養護学校分教室、県立瀬谷西高等学校、横浜甦生病院、中瀬谷消防出張所、
瀬谷図書館

ケ 地区における主な地域活動

瀬谷第一地区地域福祉保健計画、本郷地区地域福祉保健計画、瀬谷北部地域福祉保健計画、
細谷戸地区地域福祉保健計画

コ 担当圏域

地域包括支援センターの担当圏域は、次のホームページで確認してください（地域ケアプラザの新規開所等によって担当圏域が変更になる場合があります。）。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/otoiawase/chiikihoukatsu.html>

(2) 主な計画等

計画名	URL
横浜市地域福祉保健計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/chiikifukushi/hokenkeikaku/chiikifukushihoken-keikaku-4/shikeikaku-4.html
瀬谷区地域福祉保健計画 (地区別計画含む。)	https://www.city.yokohama.lg.jp/seya/kurashi/fukushi_kaigo/chiikifukushi/fukushi-plan/keikaku3.html
横浜市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/kyogikai/chiikihoukatsu-care/jigyoukeikaku.html
横浜市障害者プラン	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/fukushi/plan/3rd_plan.html
横浜市子ども・子育て支援 事業計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/kodomo/sonota/shingikai/kosodate/newplan.html
瀬谷区運営方針	https://www.city.yokohama.lg.jp/seya/kusei/uneihoshin-yosan/unei/r0lunei.html
瀬谷区防災計画	https://www.city.yokohama.lg.jp/seya/kurashi/bosai_bohan/saigai/chikitaisaku/20130719100344.html
福祉避難所・運営マニュアル	※本マニュアルは、ホームページに掲載していないため、現地見学会で配付します。
横浜型地域包括ケアシステム の構築に向けた瀬谷区行動指 針	https://www.city.yokohama.lg.jp/seya/kurashi/fukushi_kaigo/koreisha_kaigo/care-plan/20190502173026006.html

3 地域ケアプラザの実施事業

(1) 全事業共通

ア 地域福祉保健のネットワークの構築

地域の関係団体・機関と連携を図り、地域福祉保健を推進するためのネットワークの構築を行います。また、地域福祉保健計画を推進します。

イ 総合相談

高齢者、子ども及び障害者等の福祉・保健等に関する相談を総合的に受け付けるとともに、情報提供、サービス調整、一般行政サービスの申請代行及び介護保険に関する苦情相談受付等を行います。

ウ 運営協議会の設置・運営

地域の福祉・保健・医療の関係者、住民組織、利用者の代表者及び行政機関等で構成する「運営協議会」を設置し、地域のニーズや意向を反映した効果的な運営を行います。（年2回以上開催）

(2) 地域ケアプラザ運営事業

ア 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域住民の福祉活動、保健活動等の支援及びこれらの活動・交流の場の提供を行います。

イ 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域の福祉保健活動団体及び人材等の社会資源に関する情報を把握し、必要に応じて地域に情報提供します。また、把握した情報から地域ニーズを汲みとります。

ウ 自主企画事業

高齢・障害・子育て等の地域ニーズを基に自主事業（ボランティア講座、健康教室及び介護教室等各種講座の開催等）を実施し、地域の課題解決につなげます。

エ ボランティアの育成及びコーディネート

地域の担い手育成のため、ボランティア希望者のコーディネート並びにボランティア発掘及び育成を行います。

(3) 生活支援体制整備事業

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく日常生活を営むことができる地域包括ケアシステムの実現のため、多様な主体が連携・協力し、高齢者の生活支援や介護予防、社会参加が充実した地域づくり（体制整備）を進めます。

ア 多様な主体による地域活動・サービス等の実態把握・整理・分析等

高齢者の生活支援、介護予防、社会参加に資する、住民主体の地域活動や、生活支援サービス等の実態を把握・整理し、高齢者のニーズに対して必要な資源を分析します。

イ ネットワークの構築と生活支援、介護予防、社会参加の充実に向けた取組

多様な主体間の連携体制（ネットワーク）の中で、必要な活動・サービスを創出し、又は継続・発展させるための具体的な企画立案を行うため、次の各項目に取り組みます。

(ア) 多様な主体間の情報共有・連携体制の構築

(イ) 地域が把握している情報（地域ニーズ）や課題の把握

(ウ) 地域づくりにおける意識の統一

(エ) 主体的な取組に向けた地域・団体等への働きかけ（地域課題についての問題提起、課題に対する取組の具体的協力依頼、多団体の参加依頼等）

(4) 地域包括支援センター運営事業

地域包括支援センターでは、介護保険法で定められた、地域住民の保健医療の向上及び福祉の推進を包括的に支援する役割を担う中核的機関として、保健師等、主任介護支援専門員等及び社会福祉士等が各専門性を生かして相互連携しながら、次の事業にあたります。

ア 総合相談支援業務

高齢者に関する初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援、その実施にあたって必要となる地域のネットワークの構築、地域の高齢者の実態把握を行います。

イ 認知症支援事業

認知症については、各種業務の中で、認知症の人や家族への視点を重視し、支援に取り組みます。個別の相談支援、早期対応、介護者支援や、認知症サポーター養成講座等を通じた普及啓発、見守り体制や集いの場づくりの支援等を進めます。

ウ 権利擁護業務

権利擁護は、成年後見制度の利用促進、老人福祉施設への措置の支援、高齢者虐待の未然防止のための普及啓発及び早期発見・対応、養護者支援、及び消費者被害の防止等のサービス調整等を行います。

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務等

(ア) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域のケアマネジャーが個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実践できるよう、ケアマネジャー、主治医及び地域の関係機関等との連携・協働の体制づくりや個々のケアマネジャーに対する相談支援等を行います。

(イ) 在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療連携拠点等と協力し、ケアマネジャーに対しケアマネジメントに必要な医療の知識を習得するための研修等を実施することにより、医療機関及び介護事業所等の関係者の連携を推進します。

オ 地域ケア会議

地域ケア会議は、多職種の協働のもと、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントを支援し、地域の方々も含めた地域で高齢者を支えるネットワークを構築するとともに、具体的な地域課題やニーズを必要な社会基盤整備につなげていく一つの手法です。個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議を開催し、地域ケア会議の機能である個別課題の解決、地域包括支援ネットワークの構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発、政策の形成につなげます。

カ 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

要支援1・2、事業対象者の方を対象にした目標志向型の介護予防・支援サービス計画作成及び目標達成の評価等の介護予防ケアマネジメント業務を行います。

キ 一般介護予防事業

横浜市の方針に沿って、講演会、健康教育等の介護予防に関する普及啓発及び介護予防に資する地域活動を行う組織の支援を行います。

ク 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

包括的支援事業を効果的に実施するために、介護サービスに限らず、地域の保健・福祉・医療サービス、ボランティア活動及びインフォーマルサービス等の様々な社会資源が有機的に連携できるためのネットワークの構築を行います。

(5) 居宅介護支援事業

指定居宅介護支援事業者として、居宅サービス計画の作成、関係機関との連絡・調整及び給付管理等を行います。

(6) 通所系サービス事業

介護保険指定事業者として、在宅で援護を必要としている高齢者等に、日帰りで入浴、食事の提供、機能訓練、健康チェック、送迎等の通所介護、地域密着型通所介護又は第1号通所事業を行います。

なお、指定管理業務として通所系サービス事業を提供する場合には、通所介護（利用定員19人以上）を実施する規模を想定して施設を整備していることから、当面の間、指定管理業務としての通所系サービス事業を実施するにあたり、地域密着型通所介護のみの実施はできないものとします。

ただし、認知症高齢者を対象に、認知症対応型通所介護又は介護予防認知症対応型通所介護を併せて行うことも可能です。

(7) その他

地域ケアプラザ協力医に関する業務他

(8) 担当圏域

地域包括支援センターの担当圏域は、次のホームページで確認してください。

なお、地域ケアプラザの新規開所等によって担当圏域が変更になる場合があります。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/otoiawase/chiikihoukatsu.html>

地域ケアプラザ実施業務一覧

運営業務	福祉活動・保健活動等の支援
	福祉活動・保健活動等の交流のための施設の提供及びこれに伴う施設の利用者の調整
	福祉、保健等に関する講習会及び講座等の開催
	福祉、保健等に関する相談及び情報の提供
	福祉サービス及び保健サービス等の提供に関する調整
	地域福祉保健計画の推進
	多様な主体による地域活動・サービス等の実態把握・整理・分析
	ネットワークの構築と生活支援、介護予防、社会参加の充実に向けた取組
	地域包括支援センターで実施するよう定められている事業
	地域包括支援センターで実施する介護予防事業
	介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（居宅要支援被保険者に係るものに限る）の提供
	居宅介護支援事業の提供
	通所系サービス事業の提供
	地域ケアプラザ運営協議会の運営
	地域ケアプラザ協力医との連携
	利用料金、使用料金の徴収業務及び利用者把握業務
使用料金収納業務	
その他地域福祉保健に関する業務	
維持管理業務	施設管理業務
	清掃・除草業務
	警備業務
	駐車場管理業務
	建築物・設備、機器等保守業務
	環境衛生業務
	建築物及び付帯設備の修繕業務
	その他維持管理業務

地域包括支援センター職員の資格要件等について

1 保健師その他これに準ずる者^{※1}

「その他これに準ずる者」とは、「経験のある看護師」です。また、「経験のある」とは、「地域ケア、地域保健等の経験の趣旨であり、病棟経験や急性期医療の経験の趣旨ではない」とされており、「高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者」されています。

なお、看護師には准看護師は含まれないものとなっています。

2 社会福祉士その他これに準ずる者^{※1}

「その他これに準ずる者」とは、「①福祉事務所^{※2}の現業員等の業務経験が5年以上又は②介護支援専門員の業務経験が3年以上であり、かつ、③高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に3年以上従事した経験を有する者」とされています。

3 主任介護支援専門員その他これに準ずる者^{※1}

「その他これに準ずる者」とは、「ケアマネジメントリーダー活動等支援事業の実施及び推進について」（平成14年4月24日付け老発第0424003号厚生労働省老健局長通知）に基づくケアマネジメントリーダー研修を修了し、介護支援専門員としての実務経験を有し、かつ、介護支援専門員の相談対応や地域の介護支援専門員への支援等に関する知識及び能力を有している者」とされています。

また、募集しても主任介護支援専門員の応募がなく、主任介護支援専門員の欠員が生じる事が明らかな場合は、主任介護支援専門員の欠員による地域包括支援センターの市民サービス低下を避けるため、暫定措置として、直近の「主任介護支援専門員研修」受講を条件として、受講資格を有する者（ケアマネ実務経験5年以上など）の配置を認めることとします。

※1：1～3の「その他これに準ずる者」については、経過措置となっていますが、この経過措置の期間に関しては、「当分の間」とされており、現時点で具体的な期限は示されていません。（厚生労働省の見解）

※2：「福祉事務所」とは、横浜市においては「福祉保健センター」となっているため、通常、職員を募集する場合は、①に該当しない可能性が多いため注意をしてください。

<資料3>

諸室の面積・備品等

備品については、別添「中屋敷地域ケアプラザ物品管理簿Ⅰ種」をご確認ください。

(単位：㎡)

室名		面積	備品等	
地域 ケア プラザ 専用	事務室	42.41	連結式デスク、両袖デスク、事務用チェア等	
	湯沸室	4.78	冷蔵庫、食器棚等	
	更衣室	10.65	ロッカー	
	相談室	15.09	引違書庫	
	地域ケアルーム	19.94	会議テーブル、引違ガラス書庫、引違書庫	
	福祉情報コーナー	10.00		
	ヘルパー・ナースルーム	24.80	会議テーブル	
	ボランティアコーナー	57.23	会議テーブル、全自動血圧計	
	調理室	23.99	ワゴン、冷蔵庫、オープンレンジ、ガス台一式等	
	多目的室	96.08	会議テーブル	
	多目的ホール倉庫	7.00	—	
	便所	41.15	—	
	倉庫・車椅子置場	13.70	スチール棚	
	デイルーム	132.34	会議テーブル、アームチェア、ソファベッド、プロジェクター等	
	休養室	28.12	折り畳みベッド	
	洗濯・シャワー室	14.37	乾燥機	
	便所	54.71	—	
	倉庫・P S	11.71	—	
	浴室・脱衣室	80.36	ベンチ、長椅子	
	厨房	63.68	片袖デスク、事務用チェア、ロッカー	
給食室	95.76			
倉庫	3.30	—		
廊下	95.71	—		
小 計		946.88		
共用 (按分後)	1階	119.51		
	E V機械室、玄関共用ホール、ピロティ、風除室、機械室、電気室			
	2階			共用ホール
その他	エレベーター、階段			
合計		1,066.39		

保守点検に関する事項等

指定管理者は下表の保守点検等を実施することとします。下表に記載のない事項であっても、法令・規則等で定められている点検等については、指定管理業務として適切に実施することとします。

項目		内容	点検頻度・回数
保守点検	清掃	日常清掃	毎日
		定期清掃	月1回
		調理室の清掃 (グリストラップ含む)	月1回
		窓ガラス清掃 等	年6回
	植栽保守	除草・剪定・刈り込み	随時
	機械警備	機械警備	通年
	排水管清掃	排水管清掃	年1回
	昇降機保守	昇降機保守 ※建築基準法12条4項の定期点検含む	月1回
	自動ドア保守	自動ドア保守	年4回
	消防設備保守	消火器具	年2回
		誘導灯	年2回
		非常警報設備(放送設備)	年2回
		自動火災報知設備	年2回
		ガス漏れ火災報知設備	年2回
	自家用発電設備保守	非常用発電機の点検、保守	年2回
	直流電源装置保守	非常灯、防災電源用の直流電源設備の点検、保守	年2回
	温熱源機器保守	(小型)ボイラー等の点検	適時
	冷熱源機器保守	吸収冷温水機、冷却塔等の点検	適時
	空気調和等関連機器保守	ファンコイルユニット、空調用ポンプ等点検、保守	適時
	給排水衛生機器保守	受水タンク・高置タンク等点検、保守	適時
監視制御設備保守	中央監視制御装置等点検、保守	適時	
冷暖房機器関係保守	GHP点検整備	年2回	
自家用電気工作物保守	自家用電気工作物の保安全管理業務	月1回、 年1回	
害虫駆除	害虫駆除	年2回	
ポータブル小型発電機保守	ポータブル小型発電機の保守点検	適時	
修繕	小破修繕	小破修繕	随時

地域ケアプラザの面積持分・管理区分等

1 建物区分

(単位：㎡)

施設名	床面積	面積	
		専有面積	共有面積
横浜市中屋敷地域ケアプラザ	1,066.39	946.88	119.51

2 財産区分

(1) 土地

全体市所有地は瀬谷区福祉保健課と瀬谷区地域振興課の共管となっています。

専有面積割合に比例して、1,537.43㎡は瀬谷区福祉保健課所管の瀬谷区財産、2,375.59㎡は瀬谷区地域振興課所管の瀬谷区財産です。

(2) 建物

建物の区分として、中屋敷地域ケアプラザ1,066.39㎡は瀬谷区福祉保健課所管の瀬谷区財産、中屋敷地区センター1,749.22㎡は瀬谷区地域振興課所管の瀬谷区財産です。(「別表1 建物の財産区分」のとおり)

3 施設管理

施設の管理区分及び経費負担は、「横浜市中屋敷地区センター及び横浜市中屋敷地域ケアプラザの所有区分及び管理に関する覚書」のとおりとします。

ただし、共有部分の施設整備にかかる日常管理は、両施設の協力のもと、実施するものとします。

<別表1>建物の財産区分

区分	所管施設	階数	室名
専有部分	地域ケアプラザ	1階	事務室、地域ケアルーム、ボランティアコーナー、相談室、厨房、給食室、デイルーム、多目的ホール、調理室、浴室・脱衣室、湯沸室、更衣室、ヘルパー・ナースルーム、多目的ホール倉庫、便所、倉庫・車椅子置場、休養室、洗濯室、倉庫・P S、倉庫、廊下
		1階	体育室、体育室ホール、器具庫、更衣室・シャワー室、足洗コーナー
	2階	事務室、和室、料理室、音楽室、中会議室、小会議室、工芸室、グループ室、図書コーナー、プレイルーム、娯楽コーナー、廊下、更衣室、湯沸室、倉庫、便所	
部分共有	各施設	1階	エレベーター機械室、交流ホール、ピロティ、風除室
		2階	共用ホール、機械室、電気室
		ほか	エレベーター、階段

<別表2>管理区分

項目		管理主体	内容
日常管理	専用部分	各施設	専用部分各施設で管理し、経費負担を行う。
	共用部分	地域ケアプラザ	
	敷地管理 (駐車場を除く)	地域ケアプラザ	
	駐車場	地区センター	
光熱水費		全施設	事務局施設が各施設の事務を取りまとめて行う。 内容は覚書のとおり。
保守点検 委託業務	専用部分	各施設	専用部分は各施設で管理し、経費負担を行う。
	共用部分	全施設	事務局施設が各施設の事務を取りまとめて行う。 内容は覚書のとおり。
統括防火管理者		地域ケアプラザ	ほかに施設毎に防火管理者を置く。
修繕	専用部分	各施設	専用部分は各施設で管理し、経費負担を行う。
	共用部分	全施設	事務局施設が各施設の事務を取りまとめて行う。 内容は覚書のとおり。

<資料6>

ウェブアクセシビリティに関する仕様書

1 趣旨

本仕様書は、横浜市中屋敷地域ケアプラザ（以下「中屋敷地域ケアプラザ」という。）の指定管理者が、中屋敷地域ケアプラザのウェブサイトを設置、更新及び管理するにあたり、ウェブアクセシビリティの確保に向けて実施すべき内容及び履行方法について定めることを目的とする。

2 ウェブアクセシビリティの確保について

(1) 適合レベル及び対応度

JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠すること。

※ 本仕様書における「準拠」という表記は、情報通信アクセス協議会ウェブアクセシビリティ基盤委員会（以下「WAIC」という。）の「ウェブコンテンツの JIS X 8341-3:2016 対応度表記ガイドライン 2016 年 3 月版」で定められた表記による。

※ JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠することが、技術的に達成困難である場合等は、例外事項の設定等を提案し、適合レベル及び対応度について、発注者と協議・調整を行うこと。

(2) 対象範囲

指定管理者として設置、更新及び管理する中屋敷地域ケアプラザのウェブページのすべて

(3) アクセシビリティ方針の策定について

総務省の「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び WAIC の「ウェブアクセシビリティ方針策定ガイドライン」に基づき、ウェブアクセシビリティ方針を策定すること。

(4) ガイドラインの作成について

各団体の掲載コンテンツの特徴やページ作成ソフトなど運用の条件に基づき、ウェブアクセシビリティ対応の方針や対応の重要性、作成のルールなどをガイドラインにまとめること。

(5) 試験前の事前確認について

HTML、CSS の作成段階において、達成基準への対応状況を確認すること。テストツール (miChecker 等) による判定が可能な検証項目については、ツールを使用し、対応状況を確認すること。

(6) 試験の実施について

ア 「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び WAIC の「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づき、試験を実施すること。

イ 試験の実施においては、テストツールによる判定だけでなく、人間による判断も行うこと。

ウ 試験実施の対象範囲

(ア) 総ページ数が 40 ページ未満である場合

全ページ

(イ) 総ページ数が 40 ページ以上である場合

当該ウェブサイトからランダムに抽出した、次のページを含む 40 ページ

a トップページ

b サブディレクトリ直下の代表ページ(sub-content/index.html 等)

- c アクセシビリティに関連するページ
 - d 利用者からの問い合わせを受け付けるページ（存在する場合）
- (7) 達成基準チェックリスト及びその検証方法を特定できる技術的根拠（以下「実装チェックリスト」という。）の作成について
- 「みんなの公共サイト運用ガイドライン」及び「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づき、次のチェックリストを作成すること。
- ア 達成基準チェックリストの作成について
- WAIC の「達成基準チェックリストの例」を参考に、各項目の試験結果を記載した達成基準チェックリストを作成すること。
- イ 実装チェックリストの作成について
- 「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」の「3.1 達成方法及びその検証方法を特定できる技術的根拠を示す方法の例」を参考にして実装チェックリストを作成すること。
- (8) 試験結果の不備の修正について
- 達成基準チェックリストの各項目の試験結果について不備等が発覚した際には、速やかに該当箇所を修正し、再度試験を実施すること。
- (9) ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの作成及び公開について
- ア ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの作成について
- (3)で策定したウェブアクセシビリティ方針を掲載するページを作成すること。また、(7)-アで作成した達成基準チェックリストを基に、試験結果を掲載するページを作成すること。
- イ ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果のページの公開について
- (9)-アで作成したページを公開すること。なお、ウェブアクセシビリティ方針を掲載するページは、当該サイトのトップページ又は中屋敷地域ケアプラザの情報を掲載しているページから2クリック以内にたどりつけるよう、フッター等にリンクを設置すること。

3 参考ページ

- (1) JIS 規格詳細画面（次の URL から「JIS 検索」の規格番号に「X8341-3」と入力し、一覧表示）
<https://www.jisc.go.jp/index.html>
- (2) みんなの公共サイト運用ガイドライン
http://www.soumu.go.jp/main_content/000439213.pdf
- (3) WAIC の公開しているガイドライン一式
 - ア ウェブコンテンツの JIS X 8341-3:2016 対応度表記ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2016/compliance-guidelines/201603/>
 - イ ウェブアクセシビリティ方針策定ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2010/accessibility-plan-guidelines/201308/index.html>
 - ウ JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン
<http://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/201604/>
 - エ 達成基準チェックリストの例
http://waic.jp/docs/jis2016/test-guidelines/201604/gcl_example.html

過去3年間の管理費(光熱水費、保守管理・環境維持管理費)実績

● 平成 28 年度管理費 … 13, 012, 665 円

内訳：指定管理料負担管理費 5, 200, 457 円

・光熱水費 3, 957, 439 円

・保守管理費等 1, 243, 018 円

法人負担管理費 (通所系事業) 7, 812, 208 円

・光熱水費 6, 835, 563 円

・保守管理費等 976, 645 円

● 平成 29 年度管理費… 13, 129, 639 円

内訳：指定管理料負担管理費 5, 485, 666 円

・光熱水費 4, 247, 264 円

・保守管理費等 1, 238, 402 円

法人負担管理費 (通所系事業) 7, 643, 973 円

・光熱水費 6, 670, 953 円

・保守管理費等 973, 020 円

● 平成 30 年度管理費… 13, 118, 504 円

内訳：指定管理料負担管理費 5, 748, 143 円

・光熱水費 4, 525, 471 円

・保守管理費等 1, 222, 672 円

法人負担管理費 (通所系事業) 7, 370, 361 円

・光熱水費 6, 409, 701 円

・保守管理費等 960, 660 円

<資料6>

過去3年間の管理費(光熱水費、保守管理・環境維持管理費)実績

- 平成28年度管理費 … 13,012,665円
 - 内訳：指定管理料負担管理費 5,200,457円
 - ・光熱水費 3,957,439円
 - ・保守管理費等 1,243,018円
 - 法人負担管理費(通所系事業) 7,812,208円
 - ・光熱水費 6,835,563円
 - ・保守管理費等 976,645円

- 平成29年度管理費… 13,129,639円
 - 内訳：指定管理料負担管理費 5,485,666円
 - ・光熱水費 4,247,264円
 - ・保守管理費等 1,238,402円
 - 法人負担管理費(通所系事業) 7,643,973円
 - ・光熱水費 6,670,953円
 - ・保守管理費等 973,020円

- 平成30年度管理費… 13,118,504円
 - 内訳：指定管理料負担管理費 5,748,143円
 - ・光熱水費 4,525,471円
 - ・保守管理費等 1,222,672円
 - 法人負担管理費(通所系事業) 7,370,361円
 - ・光熱水費 6,409,701円
 - ・保守管理費等 960,660円

<資料8>

過去3年間の主な修繕履歴

【中屋敷地域ケアプラザ修繕履歴(小破)】

年度	No	項目	契約金額(千円)
28	1	デイサービス厨房手洗いセンサーの故障	18
	2	デイサービス浴室排水口のつまり	54
	3	デイサービス多目的トイレ自動水栓修理	18
	4	浴室照明スイッチ修理	16
	5	福祉用具ショーケース修繕	79
	6	デイサービス多目的トイレ手洗い水栓不良	18
	7	福祉用具ショーケース修繕	33
	8	女子トイレ自動手洗不具合につき修理	18
	9	洗浄便座交換	90
	10	デイ脱衣室洗面台排水金具交換	30
	11	地域ケアルーム排煙窓修繕	99
	12	スポットエアコン漏水修理	151
	13	浴室、脱衣室ロスナイ修理	999
	14	駐車場穴あき補修工事	32
	15	デイ浴槽水道の不具合	10
	16	ガス漏れ検知器交換(ケアプラザ)	34
	17	ガス漏れ検知器交換(共有部分)	12
	18	ガス漏れ検知器交換(シャワールーム)	51
	19	デイサービス トイレ照明	14
	20	多目的ホール、相談室照明交換	357
	21	防火設備ダンパー交換	32
平成28年度 合計			2,165
29	1	デイトイレ便座交換	90
	2	廊下照明交換について	449
	3	給水ラインポンプ交換工事	60
	4	デイ多目的トイレ便器詰まり交換	106
	5	ボランティアコーナー排煙窓ハンドル交換	48
	6	排煙窓網戸修理	24
	7	給水設備改修工事	41
	8	ブラインド修繕(ヘルパールーム)	22
	9	ブラインド修繕(地域ケアルーム)	35
	10	多目的ホールフローリング剥離洗浄	64
	11	非常照明バッテリー交換	16
	12	エレベーター設備部品交換	14
	13	デイ男子小便器自動水栓センサー交換	72
	14	厨房内線117外線発信設定変更工事	23
	15	地域ケアルームブラインド交換	43
	16	空調機コイル漏れ調査	37
	17	空調機整備工事	610
	18	デイ厨房内給湯用単水栓交換工事	37
平成29年度 合計			1,791
30	1	1階男子トイレ立便器修繕	14
	2	1階廊下天井給排気口廻り修繕	100
	3	事務室壁紙クロス修繕	83
	4	2階浴室換気扇修理	300
	5	玄関ピロティ床タイル修繕	135
	6	浴室天井修繕	1,134
	7	火災受信機修繕	994
	8	浴室カラン修繕	567
	9	分電盤マグネットコンタクト修繕	26
平成30年度 合計			3,353

【大規模修繕】 ※横浜市が実施した工事になります。

年度	項目
30	外壁工事
30	LED化工事